

AJA OG-ROI-HDMI - リリースノート v1.2.4

Firmware for OG-ROI-HDMI

全般

AJA OG-ROI-HDMI openGear カード向けファームウェアの 3 つ目のリリースバージョンです。 (v1.2.4)

v1.2.4 での機能追加、変更および改善点

v1.2.4

- ・有効な入力信号が検知されない場合、0-15 秒のタイマーでビデオおよびオーディオの出力をミュート、または黒画面出力するように設定できます。
- ・関心領域 (ROI) のエッジフィルタリングを無効にすることができます。
- ・Raster Edge、Flicker および Edge Filtering を含む処理において、処理能力を超えた際のアラート機能を拡張 (アラート表示と同時に特定の処理機能はオフになります)
- ・常に Signal Present LED (入力信号検知用の LED) の状況に従うよう Lock LED のスキームを更新

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.1.2

- ・Dashboard 9.0 および Aura テーマインターフェースへの対応を追加

v1.0.7

- ・OG-ROI-HDMI openGear カードの初回出荷バージョンファームウェア
- ・openGear と互換性のあるカード
- ・HDMI から 3G-SDI に変換
- ・関心領域 (ROI) スケーリング
- ・ループスルー可能な HDMI 入力
- ・3G-SDI 出力
- ・HDMI 入力フォーマットは 1920 x 1200p 60 Hz まで対応
- ・SDI 出力フォーマットは 525i 29.97 から 1920 x 1080p 60 Hz まで設定可能
- ・アスペクト比変換と画像回転
- ・バランスドアナログオーディオ入力もしくは 8 チャンネル HDMI エンベデッドオーディオから、2 チャンネルを選択し SDI 出力へエンベディング
- ・3-Pin ターミナルブロックコネクタ x 2 個 (カードに同梱)

- ・ ネットワーク上の DashBoard ソフトウェア経由での制御
- ・ リファレンス入力（フリーラン、カード外部リファレンス、OG フレーム外部リファレンス 1 & 2)
- ・ ホットスワップ対応
- ・ openGear フレーム OGX、OG3、DFR-8321 と互換
- ・ 5 年間保証
- ・ DashBoard 対応:
<http://www.opengear.tv/dashboard-software>
- ・ その他の詳細情報については、OG-ROI-HDMI 製品ページを参照ください：
<https://www.aja-jp.com/products/rack-frame/203-rackframe/opengear/1115-og-roi-hdmi>

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトが必要となります。

1. OG-ROI-HDMI 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/119-opengear-cards>
2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある“Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。
3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse” (ブラウズ) をクリックします。
4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。
6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete” (完了) と表示されるので、“OK” をクリックします。
7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。

注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。